

中央大学ダイバーシティセンター開設記念イベントに寄せて

中央大学の皆様、こんにちは。文京区長の成澤廣修です。

この4月に「中央大学ダイバーシティセンター」がいよいよ開設されましたこと、改めてお祝い申し上げます。

また、この先駆的な取組の実現に当たっては、多くのご苦勞もございましたと思われまゝ。そのご尽力に心から敬意を表します。

私といたしましては、このセンターの開設を契機に「中央大学ダイバーシティ宣言」の理念が一層推進され、貴校の学生のみなさんが差別なくのびのびと相互に認め合い、力を高め合うことで、近い将来、SDG's に掲げる「誰一人取り残さない」目標をけん引する一翼を担ってくださることを大いに期待いたします。

是非、学生のみなさんも先生方はじめ関係の方々とともに、「中央大学ダイバーシティセンター」を盛り立ててくださるよう、お願いいたします。

文京区もこれまで、子ども・高齢者・障害者への虐待防止や HIV・ハンセン病への理解促進、難民支援等に関する講演会による啓発活動の展開、さらに本年4月からは同性パートナーの尊重、パートナー達の気持ちを受け止める取組として、「パートナーシップ宣誓制度」を開始するなど、積極的に取り組んでおります。

また、本年 3 月には、様々な社会的要因による行政ニーズの変化に対してこれまで以上に、迅速かつ柔軟に対応していくため、これまで 10 年であった行政計画を 5 年に改め策定した「文の京総合戦略」の中でも、私の強い思いから「人権と多様性を尊重する社会の実現」を掲げております。

これまでも、貴校の皆様とは国連女性機関が提唱する「HeForShe」シンポジウムの開催や女性に対する暴力撤廃に向けた啓発イベント「文京オレンジデー」の実施など、様々な場面において共に取り組んでまいりました。

今後とも一層のお力添えを賜りますよう何卒、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、貴校並びに「中央大学ダイバーシティセンター」の今後のご発展と皆様方のご活躍・ご健勝を心から祈念いたしまして、お祝いのご挨拶といたします。

令和 2 年 7 月 27 日

文京区長 成澤 廣修